

第9回みんなの運動会

体育振興部会

八本松南4・5七つ池が優勝



子どもたちが楽しみにしていた「みんなの運動会」 スタート!

子どもたちの声援と自熱した戦い

地域対抗の醍醐味

9月23日 住民自治協議会は「第9回八本松みんなの運動会」を開催。今年はずどもたちから大人まで約400名の皆さんが八本松市民グラウンドに集合し、地域対抗のユニークな運動会を楽しんだ。

前半は個人ゲームで「パン食い競争」など子どもたちの微笑ましい活躍があり、後半は「綱引き」や防災新種目の「一輪車リレー」などの団体ゲームで子どもたちの大きな声援に大人の方々が懸命に戦っておられた。最終種目は恒例の「年代別男女混合リレー」で「八本松4・5、七つ池」チームが猛追する「八北総合」チームを辛くもかわし優勝した。最後に、土肥小学校長は挨拶で「西日本豪雨でイベントが少なくなるなか子どもたちは今日の行事を楽しみにしていま

バランスがまんくらべ



1分間なんてへっちゃらよ! ふーん 八本松南チーム

玉入れ



見事ジャンピングスロー 宗吉チーム

ねらってねらって



すばらしいフォームですね 下組総合12、下組総合3、八本松南がシンクロ

靴とばし



女性の部 セーの 良く足が上がりますね

防災新種目 一輪車リレー



子どもたちの声援で大接戦 南45(右)と日興・イトーピア・七つ池南(左)

綱引き



子どもたちの声援で 負けじと頑張る 八本松南

優勝



優勝発表に喜ぶ 八本松南45、七つ池

年代別男女混合リレー



八北総合の猛追を振り切り ゴールする八本松南45・七つ池

した。これからも地域の皆さんと一緒に地域が盛り上がりつついくといいなと思っています」と述べ運動会を終了した。

市民スポーツ大会で総合優勝

八本松小学校区 4年ぶり 7回目の偉業

八本松小学校区は8月24日 下見福祉会館で開催された第30回東広島市民スポーツ大会総合表彰式で総合優勝の表彰を受けた。

八本松小学校区は6月3日陸上の部の競技で小学生を始め若い人の活躍で首位に立っていた。しかし、7月6日の西日本豪雨の影響により8月開催予定だった球技の部が中止されたため、陸上の部の成績で総合成績が決められ八本松小学校区が総合優勝となった。

表彰式では優勝の



優勝旗とトロフィーを受ける三好真央さん(右)と橋野まどかさん(左)

立役者となった小学生の選手(三好真央さんと橋野まどかさん)がチームを代表し優勝旗とトロフィーを受け、受賞式後地元新聞社のインタビューに嬉しそうに答えていた。

また、優勝旗奪還を目指し、がんばってこられた選手の皆様や関係者の皆さんにエールを送りました。



トロフィーを受ける房原くん(右)と山中くん(左)

特に、今年は7月に開催される予定だった将棋の基本を学ぶ将棋教室が西日本豪雨のため中止となり、子どもたちにとって希望の一日。参加者は盛況だった昨年を上回る63名となり、会場は初級から上級までの子どもたちでいっぱいとなった。

初級は7月に行う予定だった東広島将棋連盟の先生による将棋の入門講座。上級と中級は例年通りリーグ戦を行い、第15回こども将棋名人戦を行ったが熱戦が相次ぎ時間内に表

青少年育成部会は9月1日地域センターで週5日制対応行事の「こども将棋教室」を東広島将棋連盟の皆さん(5名)の協力を得て実施した。

第15回こども将棋名人戦

入賞者全員

日本将棋連盟会長表彰を受賞

青少年育成部会

彰式が行えず、10月5日小学校の終業式で766人の児童の前で土肥校長先生から上級の部の優勝者に第15代こども将棋名人のトロフィーを各級3位までの入賞者にはなんと「日本将棋連盟会長賞 藤康光氏」の表彰状が手渡された。

表彰を受けたのは、上級の部で優勝の房原隼斗くん(4年)、準優勝の有馬且曜くん(6年)、三位の荻谷伊くん(4年)。

中級の部では優勝の山中湜翔くん(4年)、準優勝の福島陽くん(3年)、三位の山下真太郎くん(5年)がそれぞれ表彰を受けた。



上級者の対戦状況



中級者の対戦状況



東広島市将棋連盟の麓さんから直伝を受ける初級者